

# ISO/IEC/JIS Plastics

## 事務局便り 2011年12月

### ISO/TC 61/SC 2(機械的性質)分野の最近の動向

ISO/TC61/SC2 は、プラスチックの機械的性質の試験方法に関する規格の制定・改正を担当し、現在、68 の規格を発行し、16 のプロジェクトを開発中である。SC2 下で活動中の作業部会を表.1 に示すが、WG8 は、SC9 国内委員会が担当している。

表.1 TC61/SC2 の WG

WG	幹事国	名称
1	ドイツ	静的力学特性
2	マレーシア	硬度及び表面特性
3	アメリカ	耐衝撃性
4	アメリカ	動的力学特性
5	イギリス	温度依存性
7	韓国	疲労及び破壊靱性
8	イギリス	データの標記方法

\*SC2 の幹事国：スペイン

去る 9 月 26 日～9 月 30 日にマレーシアのクアラルンプールにて第 60 回 TC61 国際会議（年次大会）が開催され、SC2 関係では WG4 以外の WG 会議が開催された。本稿では、国際会議での議論を中心に TC61/SC2 の最近の動向について WG 別に概要を報告する。

#### 1. 静的力学特性 (WG 1)

**ISO/FDIS 527-1** (引張特性の試験方法—第 1 部：通則)、**ISO/FDIS 527-2** (第 2 部：型成形、押出成形及び注型プラスチックの試験条件)：昨年の TC61 バンコク会議にて DIS 投票のコメントを議論し日本提案を FDIS に盛り込むことができた。まもなく、FDIS 投票が開始される見込みである。

**ISO 178** (曲げ特性の求め方)**改正**：昨年末に IS が発行されたが、マレーシア会議にて、試験片の成形時のひけ及び厚さ/長さの比率等に関して、日本から改正提案を行った。日本の提案は受け入れられ、追補として投票にかけることに決まった。

#### 2. 硬度及び表面特性 (WG 2)

**マイクロ押し込み硬さ**：ロックウェル硬度より表面硬度の評価に優れたマイクロ押し込み硬さについて、適用範囲や最適測定条件の検討を行ってきた。今回のマレーシア会議にて日本から検討結果を報告し、新規提案を行った。結果、WD を作成し NWIP 投票に進めることが合意された。

**スクラッチ誘起損傷の定量評価**：韓国提案の NWIP の投票が行われ、承認された。マレーシア会議にて投票時のコメントについて議論され、これらコメントを考慮して WD を修正し CD 投票に進めることとなった。

### 3. 耐衝撃性 (WG 3)

**ISO 179-2/FDAmd 1** (シャルピー衝撃特性の求め方—第2部：計装化衝撃試験)：この追補は精度データの追加であり，日本は編集上の修正付き賛成とした。投票結果は，反対なしで承認であった。

**ISO 13802 改正** (振り子衝撃試験機の検証)：本規格は，シャルピーやアイゾッド衝撃試験に密接に関わる重要規格である。アメリカより NWIP が提出され投票の結果，プロジェクトは承認されたが，コメントが数多く寄せられた。マレーシア会議では，コメントに関して具体的な議論は行われなかった。コメントに対応して WD を修正し，再度投票にかけることとなった。

### 4. 動的機械特性 (WG 4)

**ISO 6721 シリーズ 定期見直し**(動的機械特性の試験方法)：ISO 6721 のパート 1, 2, 4, 5, 6, 7 の定期見直しが行われ，いずれも確認 (修正・改正なし) となった。

### 5. 温度依存特性 (WG 5)

**ISO/CD 75-1, 2** (荷重たわみ温度の求め方)：高温度範囲に延長できる流動床あるいは空気浴による加熱法を加える改正案がドイツより提出され，CD 投票の結果，DIS に進むことが了承された。マレーシア会議では提出されたコメントについて議論され，日本から提出したコメントは受け入れられた。また，ISO 75-3 (第3部：高強度熱硬化性積層版及び長繊維強化プラスチック) にも，上記の高温への延長が適用できるか否か，ラウンドロビンテスト(RRT)を行うことがマレーシア会議で決まった。日本もこのテストに参加する予定。

**ISO/CD 306** (ピカット軟化温度の測定)：CD 75 と同様に，測定温度を高温側に延長することを目的に，日本より提案した改正案である。CD 投票の結果，DIS に進むことが了承され，マレーシア会議でコメントについて議論された。アメリカ等からのコメントを受け入れ，DIS を作成し SC2 幹事に提出した。近々，DIS 投票が実施される見込みである。

### 6. 疲労及び破壊靱性 (WG 7)

**ISO/CD 28660** (J-R 曲線の求め方)：チェコから提出された案件で，コメントが多く提出されていた。マレーシア会議では，コメントを考慮した DIS を作成，投票にかける，並行して RRT を行うことが決められた。

**ISO/DIS 29221**, (モード I き裂伝播停止破壊じん性 K<sub>IA</sub> の求め方)：DIS 投票では承認されたが，RRT が未達成のため，DIS.2 投票に進めることとした。

以上